

安全報告書

2024



長良川鉄道株式会社

1. ごあいさつ

日頃から、長良川鉄道をご利用いただきとともに、弊社の運営にご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当社は、経営理念の第一に安全輸送を掲げ、法令の遵守と共に、安全・安心な鉄道輸送を心がけております。また、安全を第一に地域の公共交通として、「地域に必要とされる鉄道」、「地域に貢献する鉄道」として、地域活性化の重要な役割も果たしてまいります。

本報告書は、鉄道事業法に基づき長良川鉄道の、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態につきまして、皆さまに公表させていただくものです。

皆さまのご意見やご感想をいただけましたら幸いです。

長良川鉄道株式会社
代表取締役社長 山下 清司

2. 安全に関する基本方針と目標

(1) 基本方針

社長、役員及び社員は、経営理念の第一は安全輸送である。このことを十分認識して職務を遂行し、輸送の安全を確保します。社長、役員及び社員等の安全に係る規範は次のとおりとします。

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努める。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、忠実に職務を遂行する。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努める。
- ④ 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は、最も安全と思われる取扱いに努める。
- ⑤ 事故・災害が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全かつ適切な処置に努める。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に努める。

(2) 安全目標

『鉄道運転事故のゼロ』を目指して取組みます。

2024年度の強調項目

運転	慌てるな 慣れと油断が招く事故 指差喚呼で安全確認
営業	もう一度、表情・身だしなみ・挨拶・言葉遣い・態度の見直しの徹底
技術	作業前の KY 活動で周知徹底 みんなで安全意識の高揚

3. 安全重点実施施策【2024 年度】

ハード面及びソフト面に施策を掲げ、安全目標の達成に向けて取組みます。

(1) ハード面の重点実施施策とその取組み内容

- ・重点実施施策 計画的な設備投資による列車運行の安全確保
- ・取組み内容

国、岐阜県及び沿線自治体からの支援を得て、施設・車両の整備等を図り、保安度向上と安全性の向上を図ります。

設 備	項 目	実施箇所等
線 路	レール及び分岐器交換(重軌条化) 1/3PC マクラギ化・合成マクラギ交換	美濃市駅構内
	トンネル改修 (漏水対策・剥落防止)	小瀬子トンネル (自然園前～山田間)
	橋りょう改修 (塗装・シュー座補修・橋脚補修)	吉田川橋りょう (郡上八幡～自然園前間)
信号保安	警報機、障害物検知装置、 特殊信号発光器、器具箱等更新	第5五町踏切 (郡上八幡～自然園前間)
車 両	車両更新 (部品購入)	ナガラ600形3次車 1両
	全般検査2両	ナガラ300形306号車 ナガラ500形502号車

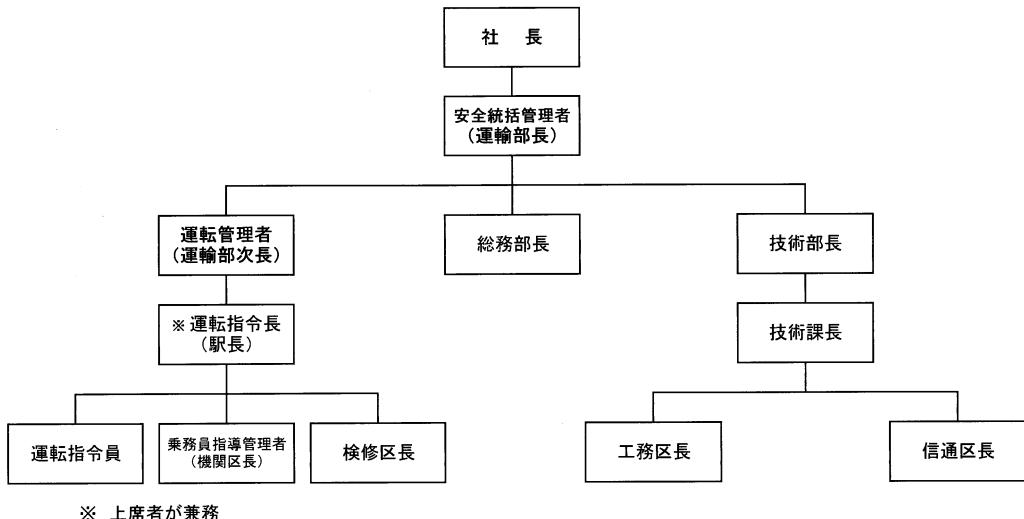
(2) ソフト面の重点実施施策とその取組み内容

- ・重点実施施策 計画的な教育訓練による人材育成の実施
- ・取組み内容

社員の知識・技能の維持向上を図り、列車の安全輸送を遂行するため、各部門において年間計画に基づいた教育訓練を実施します。

部 門	回数	主な内容
運 輸	運転指令員	4 天災等の異常時における模擬訓練 災害等発生場所等の要注意箇所の再確認
	駅係員	4 転てつ器・制御盤等の取扱い
	運転士	6 踏切事故・車両故障等の異常時における実設訓練 基本動作・運転実施基準の再確認
	検修関係	5 車両故障時の処置・各車両機器の取扱い
技 術	工務関係	4 分岐器等の検査方法・基準値の再確認 モーターカーラッセルの取扱い
	信通関係	4 高所作業時の安全対策(墜落防止用器具の取扱い) 保線作業基礎教育(軌条絶縁取替)

4. 安全管理体制



【責任者の役割】

社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者(運輸部長)	輸送の安全の確保に関する業務を統括管理する。
総務部長	輸送の安全の確保に必要な設備投資、人事、財務に関する事項を統括する。
技術部長	安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設に関する事項を統括する。
運転管理者(運輸部次長)	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者 (機関区長)	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。

5. 事故等の発生状況

(1) 運転事故

過去3年間の発生数は次のとおりになります。

年 度	2021	2022	2023
列車事故(衝突・脱線・火災)	0	0	0
乗客の死傷事故	0	0	0
踏切障害事故	0	2	0

(2) 輸送障害【2023年度】

※輸送障害とは、運転事故以外で運休や30分以上の遅延が生じたものです。

内 容	件 数
設備・車両の故障等	2
降雨・台風・地震等の自然災害	10
火災・動物・倒木等による線路内支障	2
その他	5

(3)インシデント【2023年度】 ※インシデントとは、事故等が発生するおそれのある事態のことです。
発生はありません。

6. 2023年度における安全確保の取組み

ハード面及びソフト面において、安全確保に向けて取組みました。

(1) ハード面の取組みとその内容

国、岐阜県及び沿線自治体からの支援を得て、施設・車両の整備等を図り、保安度向上と安全性の向上を図りました。

設 備	項 目	実施箇所等		
	PC マクラギ化 合成マクラギ化	深戸～北濃間 合計1,161本 深戸～北濃間 合計784本		
	【PC マクラギ化】 主に半径400m以下の曲線区間32箇所を、3本中1本の割合で交換			
<p style="text-align: center;">「交換前」</p>  <p style="text-align: center;">「交換後」</p> 				
<p style="text-align: center;">【合成マクラギ化】 主に橋梁等31箇所を交換</p> <p style="text-align: center;">「交換前」</p>  <p style="text-align: center;">「交換後」</p> 				

設 備	項 目	実施箇所等
防 護	落石防護設備	湯の洞温泉口～洲原間
	「施工前」	「施工後」
		
		
設 備	項 目	購入・実施車両等
車 両	車 両 更新	ナガラ600形2次車(602号車)
	車両全般検査	ナガラ300形304号車・500形501号車
	【車両更新】	
	老朽化したナガラ300形303号車を、ナガラ600形602号車に更新	
	「更新前」	「更新後」
		
	【車両全般検査】	
	「ナガラ300形304号車」	「ナガラ500形501号車」
		

(2) ソフト面の取組みとその内容

社員の知識・技能の維持向上を図り、列車の安全輸送を遂行するため、社内の各部門において年間計画に基づいた教育訓練の実施及び、外部の専門的な教育機関の講習を受講しました。また警察及び消防と連携した緊急時の対応訓練も実施しました。

① 社内における教育訓練・乗務員養成

部 門	実施日	主な内容
運 輸	6月23日	異常時模擬訓練
	7月20日	・線路故障発生から運転再開までにおける対応方
	8月21・25日	過去の運転事故事案
		・事案の内容・原因及び対策を再確認
	11月16日	異常時模擬訓練
	12月25日	・車両故障発生時における対応方
	2024年2月21・28日	富加・美濃市・大矢駅の制御盤を現地確認
	5月8～10日	車両の連結・解放作業方の確認 昨年度の反省と今後の課題について
	9月27～29日	大規模地震発生時の対応訓練 ※運転士と合同で実施
	12月13日・14日	富加駅構内冬期対策訓練 (発条転てつ器転換方・カンテラ設置方等)
運転士	12月19・20・22日	降雪による転てつ器密着不良時の対応方
	2024年	代用閉そく方式「指導通信式」実設訓練
	3月12～14日	※運転士と合同で実施
	5月23～25日	車両故障時の応急処置
	7月11～13日	異常気象時等における運転取扱い 2両及び3両編成時における乗降扉の取扱い
	9月27～29日	大規模地震発生時の対応訓練 ※駅係員と合同で実施
	12月5～7日	指差喚呼・連鎖扱いの再確認
検修関係	1月29～31日	合図(旗・灯)の再確認
	2024年	代用閉そく方式「指導通信式」実設訓練
	3月12～14日	※駅係員と合同で実施
	4月19日・5月17日	冷房整備時における取扱い方の再確認
	6月21日・7月19日	防護用具及び搭載用道具箱の点検と整備
	8月23日	車両故障等の処置及びその後の状態確認
	10月18日・12月20日	暖房整備時における取扱い方の再確認
	2024年	車両故障等の処置及びその後の状態確認
	1月17日・2月21日	

部 門	実施日	主な内容
技 術	工務関係	5月19日 高所作業・玉掛け業務・移動式クレーン扱い時の安全対策
		8月22日 軌道変異検査の方法・軌道変異検測装置の取扱い 乗降場の検査方法・プラットホーム内規の再周知
		12月8日 ラッセルモーターカーの取扱い及び試運転 過去の事故事案及び安全対策について
		2024年3月19日 次年度の定期検査の予定確認 保線作業の基礎教育
	信通関係	4月1日 危険予知活動について ヒューマンエラー防止及び対策について
		7月1日 刈払い機及びチェンソー取扱いの教育 高所作業時の安全対策
		10月1日 防護用具の点検整備 冬期対策の再確認
		2024年2月3日 今年度の工事実績報告と次年度工事の予定確認 レールボンド・送着線の施工方法

「乗務員養成」

動力車操縦者（甲種内燃車） 3名養成	
2023年6月～約3ヶ月間	机上教育
2023年9月7日	学科試験
2023年10月～11月下旬	技能訓練
2023年11月28・29日	技能試験
2023年12月14日	動力車操縦者（甲種内燃車）運転免許取得

【運転指令員】

異常時模擬訓練



大矢駅制御盤の確認



【駅係員】

大規模地震発生時の対応訓練



富加駅発条転てつ器転換の訓練



指導通信式 実設訓練(運転士と合同で実施)



【運転士】

車両故障時の応急処置



大規模地震発生時の対応訓練



合図(旗・灯)の再確認



指差喚呼・連鎖扱いの再確認



【ラッセルモーターカーの取扱い・試運転】



② 外部教育機関の受講実績

項目	本社	運転士	駅係員	検修係員	工務係員	信通係員
受講講座数	1	2	1	7	6	4
受講人数	1	5	1	11	10	4

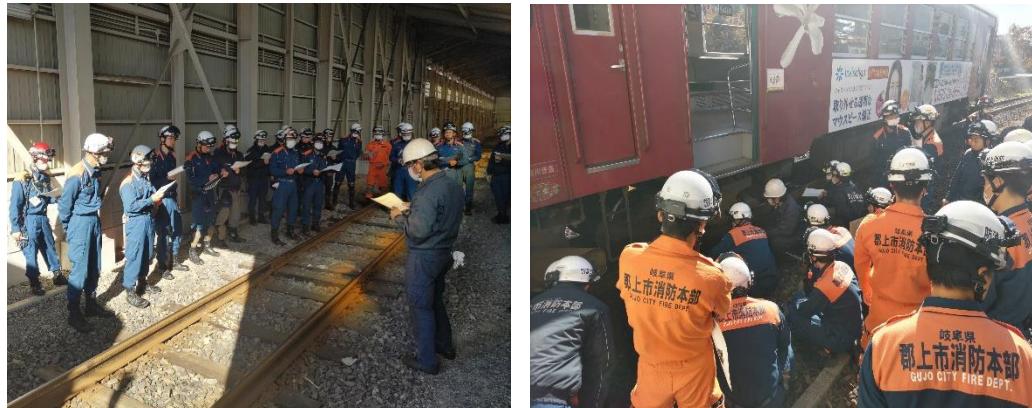
③ 警察署・消防署との合同訓練

関係機関	実施日	内 容
郡上警察署 県警鉄道警察隊	7月28日	郡上八幡駅構内において、不審者が液体をまき、複数の利用者が不調を訴えたと想定。当社係員及び警察官が利用者を避難させた後、警察官が立入りを規制し、近くで不審者の身柄を確保。その後、化学防護服を着た県警機動隊員が液体の成分を調べ、現場を除染した。
郡上北消防署	10月31日	美濃白鳥駅構内において、異常時の取扱い手順、車両構造及び救助時の注意事項について消防士に対して講習等を実施。

【警察とのテロ対策訓練】



【消防との異常時における取扱いの訓練】



7. ご利用の皆さま・踏切を横断される皆さまへお願い

事故防止のため、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

- ・ 沿線には137箇所の踏切があります。そのうち、警報機のみ設置の踏切(第3種)が17箇所、警報機及び遮断機が無い踏切(第4種)が29箇所あります。
踏切を渡るときは、必ず手前で一旦停止・左右をよく見てから渡りましょう。
- ・ 踏切及び駅構内の通路では、警報機が鳴ったら渡らないでください。
- ・ 駆け込み乗車は大変危険です。時間に余裕をもってホームで列車をお待ちください。
- ・ 線路内には立ち入らないでください。

8. お問合せ先

安全報告書及び、当社の安全への取組みに対するご意見やご感想をお寄せください。

〒501-3881

岐阜県関市元重町74番地の1

長良川鉄道株式会社

TEL 0575-46-7420

FAX 0575-46-8540

メールアドレス <http://www.nagatetsu.co.jp/contact/>

受付時間 8:30~16:55(但し土休日及び年末年始を除く)